



うなぎ完全養殖インフラ整備事業研究会（フェーズⅠ）第二期募集要項

特定非営利活動法人 シビル NPO 連携プラットフォーム
うなぎ完全養殖インフラ整備事業研究会

<募集趣旨>

CNCP は、かねてより地方創生事業に参画すべく検討を続けてまいりました。その結果として、平成 29 年 5 月に「うなぎ完全養殖インフラ整備事業研究会」を設立し、1 年間の調査研究を経て、改めてうなぎ完全養殖の必要性を重要視しております。

日本の「うなぎの食文化」が近年危機に瀕していることは、ご承知の方も多いかと思えます。

2014 年 6 月 12 日、「ニホンウナギ」が国際自然保護連合（IUCN）の定める「絶滅危惧種 IB 類（レッドリスト）」に掲載されました。これは、「うなぎを食べ続けられるようにする」ためのシラスウナギの採捕規制や国際取引の制限、天然うなぎの生息環境の確保を促す警告です。

今日、店頭で販売されている養殖うなぎは天然シラスウナギの稚魚を成魚に育てたものであり、卵からの完全養殖は未だ実現しておりません。早急に人工種苗生産／稚魚育成技術を克服し、「完全養殖を実現する」ことが、ニホンウナギの保護と日本の食文化を守ることに繋がると考えています。

ニホンウナギの完全養殖の実現にあたっては、計画立案、事業主体の設立、資金調達、適地の選定、用地取得、水利施設の整備運営など多くの局面が想定されます。それぞれの段階で異業種である水産研究所、大学、うなぎ料理店、飼料製造業、金融さらに地方公共団体との連携・協力も必要となります。

また、海と川を行き来する回遊魚である天然うなぎを守るための護岸整備や川づくりに対して、新たな土木設計・技術が求められています。

そして、これらの連携・協力の推進役には、公共事業実施に長い経験を有する CNCP が最適であると考えています。

そこで、戦略研究の期間とする「フェーズⅠ」の活動を延長し、新たな研究員を募集いたします。今後、パイロット事業を行う「フェーズⅡ」へ向けての取り組みを進めていく所存です。

是非とも本研究会にご参加頂き、うなぎ完全養殖の実現に向かって一緒に取り組みましょう。

2018 年 9 月
代表 三井元子

* 当研究会の活動内容は、SEFI ホームページ（<http://sefi.jp/>）をご参照ください。

* CNCP については、ホームページ（<http://npo-cnnp.org/>）をご参照ください。



<活動内容>

1. うなぎに関する情報提供
2. うなぎ完全養殖の支援
3. 河川・沿岸における天然うなぎの保護
4. 小・中・高校、大学などへの教育支援
5. 市民参加イベントの開催
6. うなぎ料理および店舗のプロモーション
7. その他、上記に付随する事業

<活動期間>

フェーズⅠ「戦略研究」(第二期)：平成30年10月1日～平成31年9月30日

フェーズⅡ「パイロット事業」：詳細はフェーズⅠで決める。

<募集対象>

CNCP 会員および CNCP サポーター、外部一般企業、NPO 組織、行政など

<参加費用>

法人正会員：3万円、個人正会員・CNCP サポーター：1万円、賛助会員(法人)：10万円、

外部一般企業：30万円、NPO 組織：5万円、有識者・行政：無料

<申し込み方法>

別紙「うなぎ完全養殖事業研究会(フェーズⅠ)参加申込書」にご記入の上、CNCP 事務局までお申込みください。応募締め切りは、2018年9月28日(金)とさせていただきます。問い合わせも全て下記のメールとさせていただきます。

*メールアドレス：info@npo-cnep.org

以上

うなぎ完全養殖インフラ整備事業研究会

フェーズ I 参加申込書

申込年月日	平成 年 月 日		
会員種別(○印)	a. 法人正会員、b 個人正会員、c CNCPサポーター、d 賛助会員、		
外部(○印)	e.外部企業、f NPO組織、g 有識者 h 行政		
フリガナ			
(団体の場合) 団体名称			
住所	〒		
フリガナ		部署(個人の場合は所属組織)	役職
登録者氏名			
電話番号		FAX番号	
E-Mail			
フリガナ		部署	役職
登録者氏名			
E-Mail			

注:登録は研究会活動に参加する者を登録して下さい。団体(法人)は2名まで可とします。

シビルNPO連携プラットフォーム

事務局 メールアドレス info@npo-cnnp.org